

嬉野市一般廃棄物処理実施計画

(計画期間 令和5年度)

令和5年4月

嬉 野 市

一般廃棄物処理実施計画目次

第1編 ごみ処理実施計画

- I 基本事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3
- II ごみの処理主体・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3
- III ごみ処理実施計画・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4～7

第2編 生活排水処理実施計画

- I 基本事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8
- II し尿・浄化槽汚泥等の処理主体・・・・・・・・ P 9
- III 生活排水処理実施計画・・・・・・・・・・・・・・・・ P 9～12

第1編【ごみ処理実施計画】

I 基本事項

1 処理区域 嬉野市内全域

2 計画期間 2023年 4月 1日 ～ 2024年 3月31日

3 処理計画量 (単位:トン)

	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	直接搬入 ごみ	発生量及び 処理量
家庭系	3,829	154	181	671	0	4,835
事業系	1,994	25	47	507	0	2,573
計	5,823	179	228	1,178	0	7,408

II ごみの処理主体

ごみの種類	処理区分	処理実施主体		
		収集運搬	処理	
家庭系	可燃ごみ	焼却	嬉野町(委託) ・エコシステム(株)	佐賀県西部 広域環境組合
	不燃ごみ	資源化・埋立		
	粗大ごみ	資源化・埋立	塩田町(委託)	リサイクル業者
	資源ごみ	資源化	・(有)塩田環境開発	
事業系	可燃ごみ	焼却	・エコシステム(株)(許可) ・(有)塩田環境開発(許可) ・的場開発(許可)	佐賀県西部 広域環境組合
	不燃ごみ	資源化・埋立		
	粗大ごみ	資源化・埋立		
	資源ごみ	資源化	・(株)イワフチ(許可) ・小野商店(許可) ・(株)トーセン農場(許可) ・福田豊(許可)	リサイクル業者
直接搬入ごみ		無		佐賀県西部 広域環境組合

Ⅲ ごみ処理実施計画

(1) ごみの排出抑制・再資源化計画

① 排出抑制の方法

家庭及び事業所から排出されるごみの量を抑制し、再生利用可能なものは資源回収のルートに乗せるよう情報の提供等の啓発を行う。特に、生ごみについては水切りの徹底を図るとともに、家庭用生ごみ処理機の導入を推進する。

また、事業者に対しては、事業者責任の自覚と適正な処理についての理解を求めていくとともに、適正処理困難物が生じた場合は回収その他の措置を講ずるよう指導し、簡易包装の推進、使い捨て容器等の使用自粛・再資源化、不要物の減量化等について積極的に対応をもとめていく。

② 資源化の方法及び量

収集・搬入された不燃ごみ・粗大ごみ・資源ごみについては、嬉野市ごみ中継基地及びさが西部クリーンセンター（佐賀県西部広域環境組合施設）において分別作業を行い、ごみの全体量7,408トンのうち1,178トン（約16.0%）を資源化物とし、リサイクル物回収業者等に引渡し再資源化を図る。

③ 関連施設の概要

(ごみ収集業者)

委託業者 (嬉野地区)	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内乙 2359 氏名 エコシステム 株式会社
委託業者 (塩田地区)	住所 佐賀県嬉野市塩田町大字谷所甲 4437-1 氏名 有限会社 塩田環境開発
許可業者 (市内全域)	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内乙 2359 氏名 エコシステム 株式会社
	住所 佐賀県嬉野市塩田町大字谷所甲 4437-1 氏名 有限会社 塩田環境開発
	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内甲 6-6 氏名 的場開発
	住所 佐賀県杵島郡白石町大字牛屋 814 氏名 小野商店
	住所 佐賀県杵島郡江北町大字下小田 3305-1 氏名 株式会社 イワフチ
	住所 佐賀県嬉野市塩田町大字大草野丙 310 氏名 株式会社 トーセン農場
	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿丙 135 氏名 福田 豊 (轟商事)

(資源物中間処理施設)

品目 (資源ごみ)	中間処理施設	処理方法
無色カレット	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1162 氏名 嬉野市ごみ中継基地	手選別
茶色カレット	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1162 氏名 嬉野市ごみ中継基地	手選別
その他の色カレット	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1162 氏名 嬉野市ごみ中継基地	手選別
プラスチック製容器包装	住所 佐賀県武雄市北方町大字大崎 5145 氏名 西日本広域リサイクルプラザ	選別・圧縮 ペール化
P E T ボトル	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1162 氏名 嬉野市ごみ中継基地	手選別
古紙・古布	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1162 氏名 嬉野市ごみ中継基地	手選別
金属類	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1162 氏名 嬉野市ごみ中継基地	手選別
リターナブルびん	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1162 氏名 嬉野市ごみ中継基地	手選別
小型家電	住所 福岡県大牟田市健老町 443 氏名 柴田産業株式会社 大牟田エコリサイクルセンター	破碎処理 ・手選別

(資源物引渡し事業所)

品目 (資源ごみ)	引渡し事業所	引渡し量
無色カレット	住所 熊本県熊本市東区戸島町 2874 氏名 有価物回収協業組合石坂グループ	51 トン
茶色カレット	住所 福岡県古賀市薬王寺 1719-1 氏名 大和株式会社 古賀ガラスびんリサイクルセンター	53 トン
その他の色カレット	住所 熊本県熊本市東区戸島町 2874 氏名 有価物回収協同組合石坂グループ	42 トン
プラスチック製容器包装	住所 北九州市戸畑区飛幡町 1 番 1 号 氏名 日本製鉄株式会社八幡プラスチック再商品化工場	93 トン
P E T ボトル	住所 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲 2946-1 氏名 山口資源株式会社	66 トン
古紙・古布・シュレッダー紙	半期毎 (原則) に入札により業者決定	417 トン
金属類	半期毎 (原則) に入札により業者決定	144 トン
リターナブルびん	半期毎 (原則) に入札により業者決定	11 トン
小型家電	住所 福岡県大牟田市健老町 443 氏名 柴田産業株式会社 大牟田エコリサイクルセンター	10 トン

(2) 収集・運搬計画

ごみの種類		収集運搬量	収集区域の範囲	収集回数	収集の方法
家庭系ごみ	可燃ごみ	3,829 トン	全地区	週 2 回	ステーション方式
	不燃ごみ	154 トン	下宿区・内野内野山区・温泉区・湯野田区	月 2 回	
			上記以外の地区	月 1 回	
	粗大ごみ	181 トン	嬉野地区	無	持込み及び臨時収集
			塩田地区	月 1 回	ステーション方式及び臨時収集並びに持込み
	資源ごみ	671 トン	温泉区	週 1 回	ステーション方式
温泉区以外の地区			～月 1 回	集団回収及びステーション方式	
事業系ごみ	可燃ごみ	1,994 トン		随時	嬉野市ごみ中継基地に直接持込及び許可業者による収集
	不燃ごみ	25 トン			
	粗大ごみ	47 トン			
	資源ごみ	507 トン			

① 家庭ごみの収集運搬体制

家庭ごみの収集運搬に関して、適切かつ円滑に処理できる体制を確保する。

② 事業系ごみの収集運搬体制

事業系ごみの収集運搬に関して、適切かつ円滑に処理できる体制を確保する。

また、許可業者数は、現状の事業系ごみ排出量及び収集運搬体制等を勘案し既存の範囲内とする。

(3) 中間処理計画

① 施設の概要（施設名・所在地・型式・公称能力等）

(ア) 施設の名称：嬉野市ごみ中継基地

所在地：佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1 1 6 2 番地

取扱品目：無色カレット・茶色カレット・その他の色カレット

古紙・古布・金属類・リターナブルびん・PET ボトル

選別方法：手選別

(イ) 施設の名称：西日本広域リサイクルプラザ
所在地：佐賀県武雄市北方町大字大崎 5145
取扱品目：プラスチック製容器包装
選別方法：選別・圧縮・ベール化

② 残渣の量及び処分方法について
選別後の残渣については、佐賀県西部広域環境組合で処理を行う。

(4) 最終処分計画

① 飛灰

最終処分場の概要

施設の名称：クリーンパーク有田（管理型最終処分場）
所在地：佐賀県西松浦郡有田町戸杓乙 3381-1
埋立面積： 6, 000 m²
全坪容量： 25, 000 m³
残余容量： 9, 294.6 m³

搬入される廃棄物の搬入者別の内訳量及び年間埋立量

佐賀県西部広域環境組合市町埋立量 1, 800トン
嬉野市埋立量 210トン

埋立計画（埋立方法等）

セル及びサンドウィッチ方式による埋立て

(5) その他

嬉野市では、人口に対してのごみの量が多いので、住民・事業所に対しての排出の抑制、再利用、及び分別の徹底による再資源化を啓発・促進していく。

第2編【生活排水処理実施計画】

I 基本事項

- 1 処理区域 嬉野市内全域
- 2 計画期間 2023年 4月 1日 ～ 2024年 3月31日
- 3 生活排水処理形態別推計人口

(単位：人)

	令和5年度
1. 計画処理区域内人口	24,912
2. 水洗化・生活雑排水処理人口	14,503
(1) 合併処理浄化槽	5,439
(2) 公共下水道	4,328
(3) 農業集落排水施設	4,736
3. 水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽)	2,319
4. 非水洗化人口	8,090
5. 計画処理区域外人口	0
6. 生活排水処理率	58.2%

4 処理計画量

し尿・浄化槽汚泥 (単位：kℓ)

し尿	浄化槽汚泥	発生量及び処理量
9,327	8,014	17,341

Ⅱ し尿・浄化槽汚泥等の処理主体

種類	処理区分	処理実施主体		
		収集運搬	処理	
し尿	し尿処理	委託業者	有限会社 嬉野衛生サービスセンター	鹿島・藤津地区衛生施設組合
			株式会社 環境衛生管理社	
			有限会社 塩田環境開発	
浄化槽汚泥 農業集落排水処理汚泥 (塩田地区のみ)	汚泥処理	許可業者	有限会社 嬉野衛生サービスセンター	
			株式会社 環境衛生管理社	
			有限会社 塩田環境開発	

Ⅲ 生活排水処理実施計画

(1) 生活排水処理計画

処理の方法	処理区域	処理人口 (人)
合併浄化槽	市内全域	5, 439人
公共下水道	嬉野町の一部	4, 328人
農業集落排水施設	塩田町の一部	4, 736人

(2) し尿・浄化槽汚泥

① し尿・浄化槽汚泥の排出抑制・市有施設における再資源化

(ア) 再資源化の方法

し尿処理施設で発生する脱水汚泥・し渣については、焼却処分される。また、市有の五町田・谷所地区農業集落排水施設に設置したコンポストによる肥料化を行う。

(イ) 関連施設の概要

(処理施設)

施設名	所在地	型式	公称能力
鹿島藤津地区衛生施設組合第1処理場	佐賀県鹿島市大字中村641番地1	膜分離高負荷生物脱窒素処理	110 kℓ/日

(し尿及び浄化槽汚泥収集運搬業者)

		収集運搬区域	住所・氏名
し尿	委託業者	今寺・井手川内・下野・下吉田・式浪・三坂・春日・上吉田・峰川原・真上吉田・西川内・西吉田・皿屋・納戸料・東吉田・両岩	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下野丙 835 氏名 有限会社 嬉野衛生サービスセンター
		下宿・内野内野山・温泉 1. 2. 3. 4 区・下岩屋 1. 2. 3 区・上岩屋・大野原・湯野田・下不動・俵坂・中不動・丹生川・大舟・上不動	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内甲 797-1 氏名 株式会社 環境衛生管理社
		塩田町内全域	住所 佐賀県嬉野市塩田町大字谷所乙 546 氏名 有限会社 塩田環境開発
浄化槽汚泥	許可業者	嬉野町内全域	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字下野丙 835 氏名 有限会社 嬉野衛生サービスセンター
		嬉野町内全域	住所 佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内甲 797-1 氏名 株式会社 環境衛生管理社
		塩田町内全域	住所 佐賀県嬉野市塩田町大字谷所乙 546 氏名 有限会社 塩田環境開発

②収集・運搬計画

種類	収集運搬量	収集区域	収集回数	収集の方法
し尿	1,382 kℓ	A 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	1,726 kℓ	B 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	1,267 kℓ	C 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	498 kℓ	D 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	1,213 kℓ	E 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	553 kℓ	F 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	1,167 kℓ	G 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	150 kℓ	H 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集
	523 kℓ	I 地区	月 1 回	バキューム式収集運搬車により収集

汚泥	2,589 kℓ	A 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	2,350 kℓ	B 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	981 kℓ	C 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	288 kℓ	D 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	1,165 kℓ	E 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	391 kℓ	F 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	2,187 kℓ	G 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	125 kℓ	H 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集
	739 kℓ	I 地区	月 1 回	バキューム式収集 運搬車により収集

(地区割り当て)

A 地区	下宿・内野内野山・温泉区 1. 2. 3. 4 区・湯野田
B 地区	今寺・下野・井手川内・式浪・三坂・下吉田
C 地区	春日・上吉田・峰川原・真上吉田・西川内・西吉田・皿屋・ 納戸料・東吉田・両岩
D 地区	下不動・中不動・大舟・上不動・丹生川・俵坂
E 地区	大野原・上岩屋・下岩屋 1. 2. 3 区
F 地区	鳥越・山口・殿ノ木庭・永石・平山・茂手・鳥坂・下童・石垣・ 新村・三ヶ崎・福富・大牟田・真崎・袋・五町田 1. 2. 3. 4. 5 区
G 地区	冬野・南志田・北志田・西山・光武・堤ノ上・中通・牛坂・ 南下久間・北下久間・牛間田・中久間・のぞえ
H 地区	町分・塩田・原町・布手・下野辺田・本谷・宮ノ元・塩吹・ 鍋野
I 地区	南上・南下・万才・角ノ谷・大草野辺田・五代・長谷・畦川内・ 南・辺田・谷・熊野

(収集運搬体制)

し尿及び浄化槽汚泥の収集運搬体制について、適切かつ円滑に処理できる体制を確保する。し尿収集運搬業務については、業者に委託して行うが、浄化槽汚泥収集運搬業務については許可業とする。

また、業者数は嬉野市合理化事業計画に基づき、また現状のし尿及び浄化槽汚泥排出量と収集運搬体制等を勘案し既存の範囲内とする。

③中間処理計画

(ア) 搬入される廃棄物の搬入者別の内訳量

搬入者	種類	搬入量
(有) 嬉野衛生サービスセンター	し尿	2,968 kℓ
	汚泥	3,331 kℓ
(株) 環境衛生管理社	し尿	3,093 kℓ
	汚泥	4,042 kℓ
(有) 塩田環境開発	し尿	2,393 kℓ
	汚泥	3,442 kℓ

(イ) 残渣の量及び処分方法

種類	発生量 (m ³ /年)	処分の方法
し尿	398	焼却処分及び一部肥料化
浄化槽	300	焼却処分及び一部肥料化

① 終処分計画

し尿処理施設から発生する脱水汚泥・し渣及び処理施設の清掃に伴う残渣については、環境リサイクルエネルギー株式会社（長崎県佐世保市千尽町 3-47）で焼却処分され、一部の脱水汚泥のみについては、株式会社ネクス（長崎県佐世保市白岳町 954 番の 2）で肥料化される。

(3) その他

生活排水が河川に与える影響等より、生活排水対策の必要性、浄化槽管理の重要性等について住民に周知を図るため、定期的な広報・啓発活動を実施する。特に台所での対策等、家庭でできる対策について、周知を図るものとする。また、浄化槽については、定期的な保守点検、清掃及び定期検査について、広報などを通じてその徹底に努めるものとする。